

人工授精から肥育出荷までの完全一貫経営

とうみし

「牧舎みねむら」（長野県東御市）

1 概要

① 《概要・データ》

- ・牧舎みねむらは、飼養頭数が繁殖雌牛70頭、肥育牛130頭の完全一貫経営。労働力は家族5名。



② 《特徴的な取組》

- ・人工授精から肥育出荷まで完全一貫経営を行っており、技術向上を図りつつ、自ら生産した牛肉から製造された加工品を販売。
- ・信州プレミアム牛の生産農家。自家産黒毛和牛肉を100%使用した、オリジナル加工品（ビーフジャーキー、ハンバーグ等）も販売。
- ・上田柳町のコラボ食堂（日替わりで様々な農家等がメニューを提供する食堂）に和牛ハンバーグなどのランチを提供。
- ・堆肥舎は仕切りがなく、切り返しによる堆肥生産を行い、地域の水田や高原野菜に還元。稲わらは堆肥との交換と購入により一年分を周辺地域から確保。
- ・地域の活性化を図るため、近隣の若手農家とも積極的に連携し、循環型農業を推進。



2 その他今後の課題、目標等

- ・若い世代の人たちが「やりがい」を持って経営を続けられる仕組みが必要。
- ・消費者と身近になるために牛肉の加工販売を始めたが、将来的には、焼肉屋の出店を検討（6次産業化認定に向け取組中）。

(受賞歴等)

平成25年度
信州食肉マイスター認定

(都道府県地図)

